

# RealShot Manager Ver4.3.1

## バージョンアップ手順書

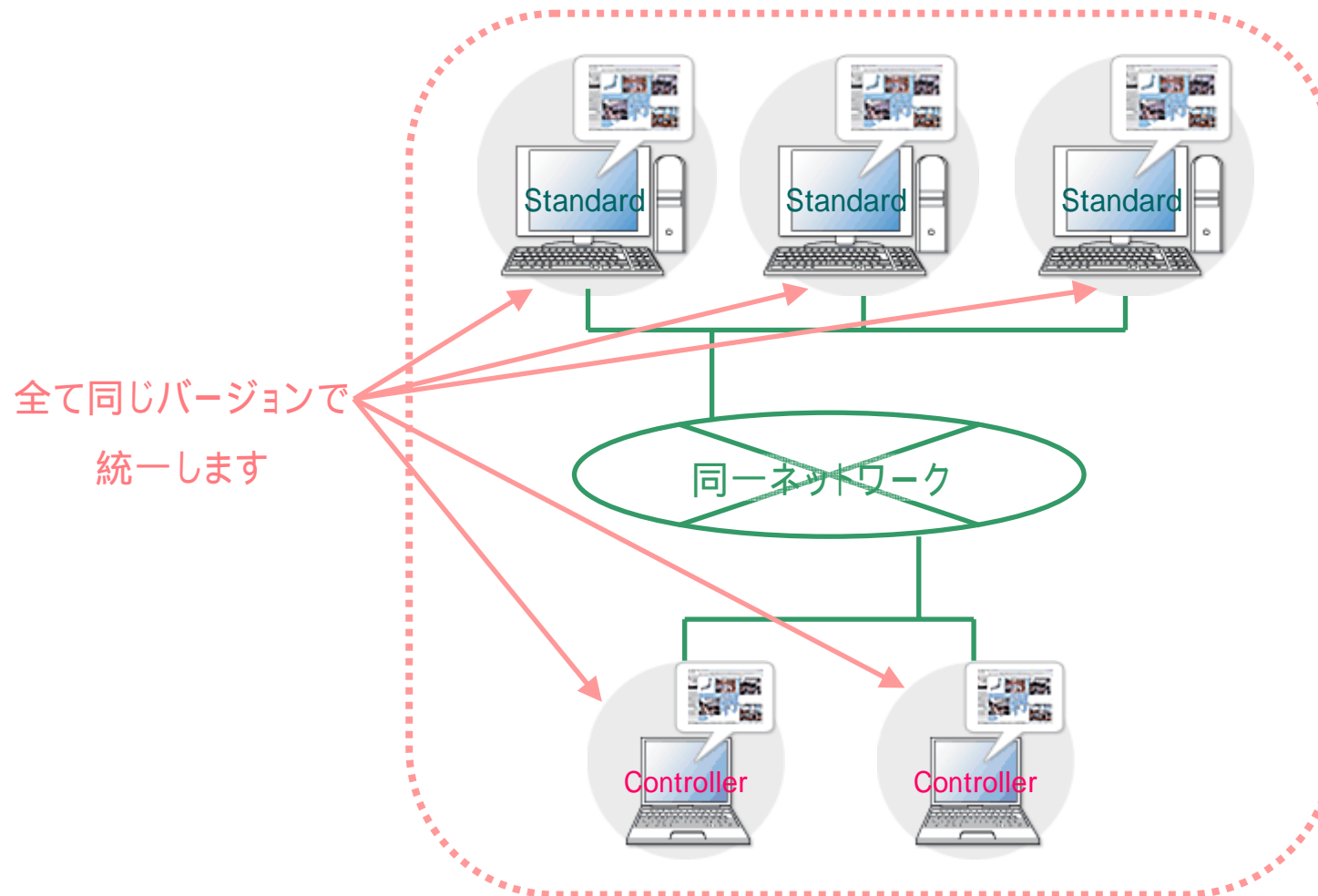


IPELA



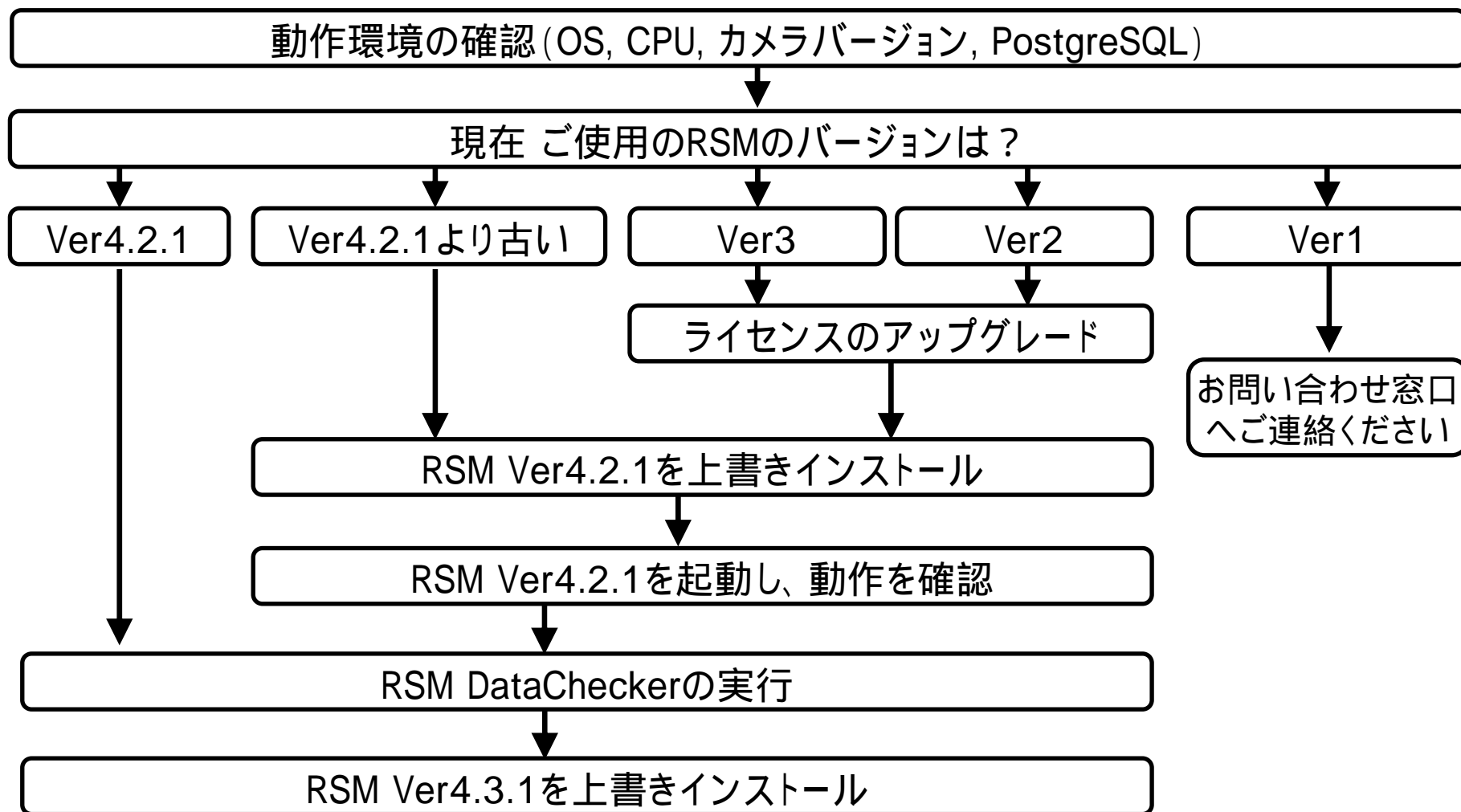
## バージョンアップの範囲

複数のRSMでシステムを構成している場合は、全てのRSM PCにバージョンアップ作業を行いバージョンを統一する必要があります。



## RSM Ver4.3.1バージョンアップ手順

現在ご使用中のRSMがVer4.2.1ではない場合は、直接RSM Ver4.3.1にバージョンアップできません。  
RSM Ver4.3.1をインストールする前に、まずRSM Ver4.2.1にバージョンアップする必要があります。



# RSM Ver4.3.1の対応OSおよびCPU

---

## OS

Microsoft(R) Windows(R) XP Professional (x64 editionを除く)

Microsoft(R) Windows(R) Server 2003 (x64 editionを除く)

Microsoft(R) Windows(R) 2000 Server

Microsoft(R) Windows(R) 2000 Professional

Microsoft(R) Windows Vista(R) Business (x64 editionを除く)

Microsoft(R) Windows Vista(R) Enterprise (x64 editionを除く)

Windows Vistaは、RSMを新規インストールする場合にのみ、お使いになれます。

RSMを運用中のPCに、Windows Vistaを上書きアップグレードすることはおやめください。

## CPU

- Intel(R) Pentium(R) 4 以上に対応しています。

Intel Quad Core × 2まで検証済みです。

Intel 以外の CPU には非対応です。

## **□ RSM Ver4.3.1の対応カメラバージョン情報**

**□RSM Ver4.3.1にバージョンアップする際には、現在登録されているカメラのファームウェアも、バージョンアップしてください。RSM Ver4.3.1に対応するカメラとファームウェアは以下のとおりです。**

### **□Generic Camera**

Generic Camera (v1)

※Generic Cameraに含まれる製品

SNC-DM110

SNC-DS10

SNC-DM160

SNC-DS60

SNC-CS20

SNC-CM120

### **□多機能モデル**

SNC-P1 (v1.28以上)

SNC-P5 (v1.28以上)

SNC-CS10 (v1.05以上)

SNC-CS11 (v1.05以上)

SNC-DF40N (v1.17以上)

SNC-DF70N (v1.17以上)

SNC-RZ25N (v1.29以上)

### **□その他のネットワークカメラ**

SNC-VL10N (NTSC/v1.4.10以上)

SNC-VL10P (PAL/v1.4.2以上)

### **□カメラサーバー**

SNT-V704 (v2.12以上)

SNT-V504 (v2.03以上)

SNT-V501 (v2.06以上)

SNT-V304 (v2.31以上)

### **□多機能高画質モデル**

SNC-RX530N (v1.01以上)

SNC-RX550N (v2.21以上)

SNC-RX570N (v1.01以上)

SNC-CS50N (v2.21以上)

SNC-RZ50N (v2.21以上)

SNC-DF50N (v1.11以上)

SNC-DF80N (v1.11以上)

### **□高画質モデル**

SNC-RZ30N (v2.24、v3.14以上)

SNC-Z20N (v1.06以上)

SNC-CS3N (v1.08以上)

## PostgreSQLがインストールされていないことの確認

---

RSM Ver4.3.1をインストールするPCにPostgreSQLがインストールされていないことを確認してください。すでに、PosrgreSQLがインストールされている場合は、アンインストールしてください。

### 確認方法

Windowsの[スタート] [全てのプログラム] プログラム一覧に、「PostgreSQL」の項目があれば、PostgreSQLがインストールされています。[コントロールパネル] [プログラムの追加と削除]からアンインストールしてください。

# RSM のライセンスアップグレード方法

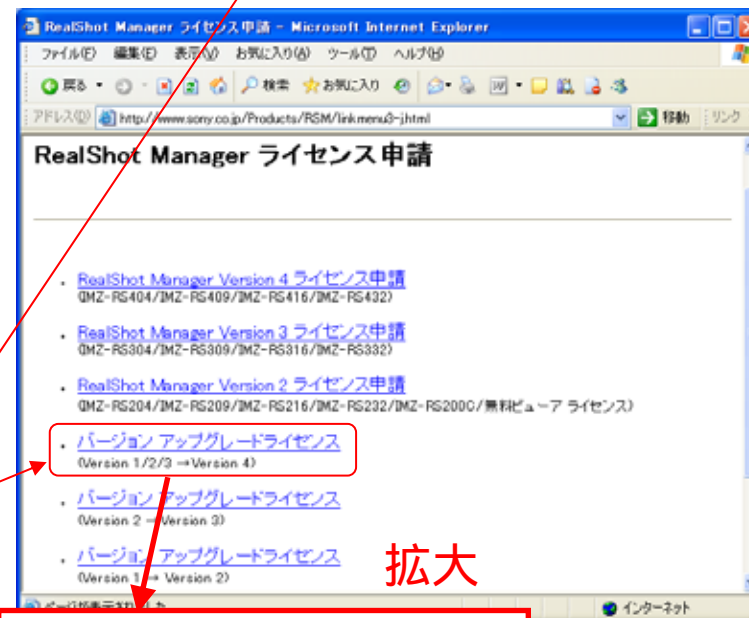
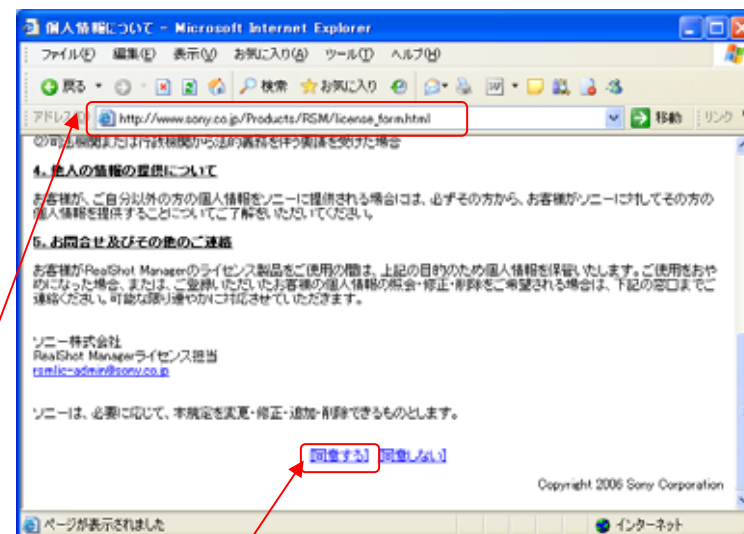
現在RSM Ver3、Ver2をご使用のお客様は、  
RSM Ver4.3.1にバージョンアップする前に、  
ライセンスをVer4用にアップグレードする必要があります。

## ライセンスのアップグレード方法

ライセンス・コード申請のためのURLにアクセスします。  
URLは、「RealShot Manager使用権許諾証書」に同梱の、  
「RealShot Managerソフトウェア使用権許諾書のご案内」  
という文書に記載されています。

「お客様の個人情報のお取り扱いについて」という画面が  
表示されます。内容をお読みになり、同意していただけまし  
たら、画面下の「同意する」の項目をクリックしてください。

「RealShot Managerライセンス申請」画面の、  
「バージョン アップグレードライセンス  
(Version 1 / 2 / 3 → Version 4)」を実行します。




- [バージョン アップグレードライセンス](#)  
(Version 1 / 2 / 3 → Version 4)

# RSM のインストール

インストールの際は、**管理者権限のあるユーザーアカウント**でWindowsにログオンしてください。  
**RSMや、他のプログラムが起動していないことを確認**してください。起動している場合は、**すべて終了**させてください。  
インストールを行う際は、**元のバージョンをアンインストールせず**に、上書きでインストールしてください。  
RSM Ver2、Ver3でRSM Viewerをご使用の場合は、RSM Controllerをインストールしてください。

インストール前に、現在お使いの製品がどのフォルダにインストールされているかを調べておきます。  
インストール先フォルダには“RealShot Manager.exe”という実行ファイルが置かれています。  
以下は一般的なインストール先フォルダです。

C:\Program Files\Sony\Sony RealShot Manager

ダウンロードしたRSM Ver4.3.1の圧縮ファイルを展開し、フォルダの中のSetup.exeを起動すると、インストールが始まります。

Setup.exe実行後は、画面の指示に従ってインストールを完了させます。

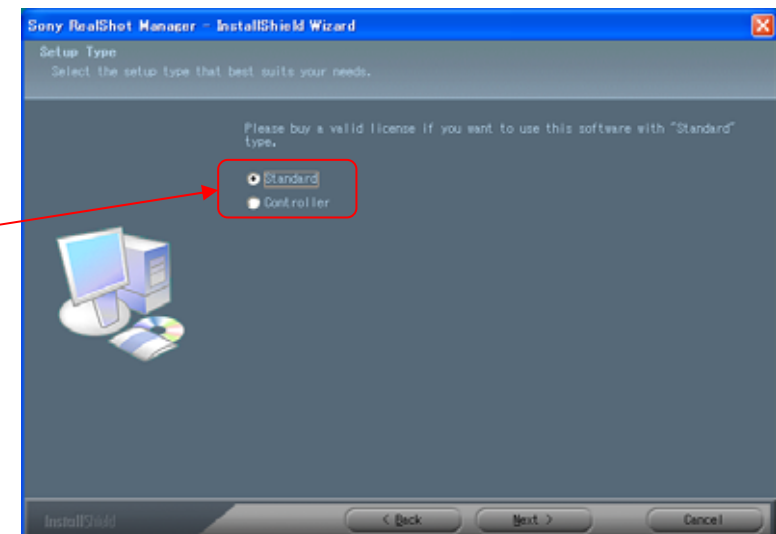
インストール先フォルダを選択する画面では、  
で確認したフォルダを指定してください。  
(変更していない場合はそのまま結構です)

Setup Typeを選択する画面では、インストールしたい種類を選択します。

**Standard** : RSM本体として使用するPCにインストール

**Controller** : RSMコントローラーとして使用するPCに  
インストール

インストールが完了したら、画面の指示に従って、  
Windowsを再起動してください。



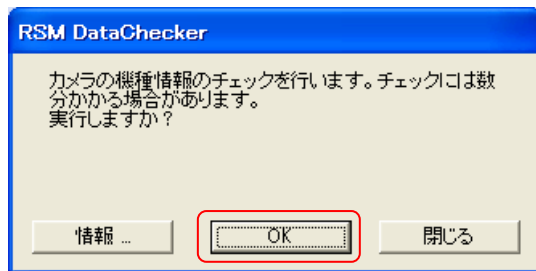


# 「RSM DataChecker」ソフトウェアの実行

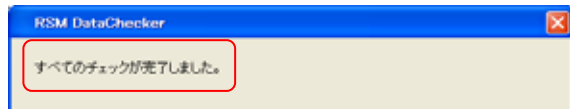
「RSM DataChecker」とは、RSMの設定が実際のカメラ機種に正しく登録されているか、チェックするツールです  
RSMが動作していたら終了します。

「RSM DataChecker」を起動します。「RSM DataChecker」はRSM Ver4.3.1のインストーラに含まれています。圧縮ファイルを展開し、その中の「RSM\_DataChecker」フォルダを開き、「RSM\_DataChecker.exe」ファイルをダブルクリックします。

「RSM DataChecker」が起動しますので、[OK]ボタンをクリックします。



処理が終了すると、画面上に「全てのチェックが完了しました」と表示されます。



## 正常に終了しなかった場合

RSMに登録されているカメラと通信できない場合などには、上記の「全てのチェックが完了しました」の画面になりません。その場合、「RSM DataChecker」の取扱説明書をご覧ください。取扱説明書は「RSM DataChecker.exe」ファイルと同じフォルダに含まれています。